

まるしんぶん

丸新聞 vol.13

弊社ホームページにてまるしんぶんバックナンバーの閲覧もできます♪

展示会・最新レポート!

こんにちは。丸新のRUUです。
先日、誕生日を迎えました。毎年母がささやかなプレゼントをしてくれ、優しいなあとあり難く思いつつ、「ケーキは高かったから・・・」と代わりに今川焼を渡されたのはとても面白かったです。

さて、先日また建築に関連した総合展示会(東京ビッグサイト)に行つて参りました。普段から丸新がお世話になっているメーカー様をはじめ、気になる製品があったらお話を伺つたりと、まだまだ展示会の経験不足な私なりに、とても楽しめました!

展示会にて「へえー、こんなのがあるんだ!」と感じた製品の中から、ひとつご紹介させて頂きます。今後も、読みやすい内容でいろいろご紹介させて頂きますので、お楽しみに。

今回は新築・リノベーションを検討したいお客様向け情報です!



おすすめポイント① シンクロ調色 LED 照明

いままで白熱電球や蛍光灯では、光色は寿命が切れるまで変えられませんでしたよね?今どきのLED照明は、一つの照明で光の色を変えられる「調色」タイプが増えています。そのため、調光と、調色それぞれの設定を自分でしなければなりません。

SLでは、調光と調色をオートコントロールしてくれる「シンクロ調色LED照明」を使用します。人間の生理学に基づき、調光すると自動的に快適な色温度になるように予めプログラムされているため、**カンタンな操作性**でいつでも心地よい生活を演出してくれるから、とてもらくちんです。

←今年新リリースのシンクロ調色LED照明。シンプルでスタイリッシュなデザインです!

おすすめポイント②くつろぐことが節電に?無駄なくおしゃれに省エネ!

SLでは、直接照明・間接照明の両方を駆使した設計を目指します。複数の照明の設置と聞くと、その分高くなるのでは?と感じますが、むしろ得してしまう場合も。ランニングコストは特に期待できそうです。

ケースその1・設置費用

相談者のご要望と部屋の形に合わせ、**必要最低限の設置数で十分な明るさを得られる空間設計**を専門のプランナーに相談できるので、一般的な設置プランより過ぎしやすい空間でありながら、費用が安くなる場合がある。しかも、**相談は無料!**

ケースその2・ランニングコスト

LED照明が省電力であることはもちろん。照明を点在させているから、**ピンポイントで点灯**させて使用でき、無駄な電気代をださなくて済むようになるため。また、**くつろぎを優先させると、おのずと調光が暗めに**。くつろぎ=節電へとつながりため。

いかがでしたか?



興味はあるけど、いまいよくわからない・・・という方へ!
パナソニックのホームページ内にて、お施主様向けに大変わかりやすく説明しているムービーがあります。
ぜひそちらをご覧ください★

→『あかりのおはなし』で検索!

生活という舞台を心地よく演出する、LED照明プラン
パナソニック「シンフォニーライティング」
「シンフォニーライティング(以下「SL」に省略)」とは、1室1灯というスタイルを見直し、複数のLED照明を計算して配置することによって状況や目的に応じた表情豊かなライフスタイルの演出と、省エネを実現できるパナソニックおすすめの「LED照明のレイアウトプラン」です



We are happy see your smile!!
丸新株式会社

神奈川県知事(般-23)第77050号

ホームページアドレス
marushin-japan.com

facebookページ
facebook.com/marushin.jp

TEL:0467-81-4360

FAX:0467-81-4361

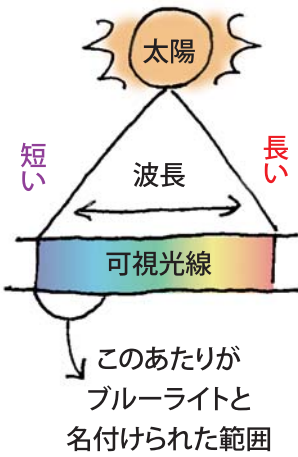
Eメール:info@marushin-japan.com

〒253-0024 神奈川県茅ヶ崎市平和町4-30

皆様からの
ご要望、ご感想は
こちらまで!

おまけ:知っているようで知らない!?ブルーライトとLED

ものすごくざっくりした説明図



ブルーライトはその中の、特に波長の短いグループのことを指します。太陽光にもたくさん含まれている光です。

↓「あかり」はみんな可視光線が出ています



「ヒトの目で視ることが可能な光」のことを「可視光線(かじしつせん)」といいます。太陽、炎、照明、テレビ、スマートフォンなどの私たちが目で明るさを感じ取ることであれば、それは可視光線です。



最近よくメガネのCMで耳にする「ブルーライト」。ブルーライトって何だか知っていますか？

なぜなら、「LEDは明るければ明るく、白熱電球や蛍光灯に比べてブルーライトが多く含まれているから」です。今ブルーライト対応のメガネがヒットしているのは、そうした情報からだったのです。

LED > 蛍光灯 > 白熱電球



この発表をきっかけにデスクワークに伴う眼精疲労や不眠症の原因は、PCモニターやスマートフォンから発するLEDのせいなのでは?という説が広まりました。

そして、「この細胞はそのブルーライトの量で、今、多いから活動的になる時間だ」とか「少ないから早く寝る時間かな」といったように、生体リズムの調整に関係していることもわかってきたらしく・・・



最近の研究で、私たちの目の中には、このブルーライトに反応する細胞があることが判明しました。

最近のニュースは見出しだけに捉われてしまいがちで、誤解した内容で覚えてしまうことも多いので、こんな情報もご参考頂けたらと幸いです。
 ・・・・とはいえ、これだけ騒がれていると、今後ブルーライト対応の調光照明が増えてくるかもしれませんね(汗)
 うーん

そして、これはあまりまだ知られていないのですが、**ブルーライトは暗くすると格段に減るから**です！つまり、調光の際は活動的になりたいときは明るく、リラックスしたいときは暗く、という風「自分次第でコントロールできる」ということですね。



RELAX

調光:暗い
ブルーライト:少ない



ACTIVE

調光:明るい
ブルーライト:多い

その理由は、シンフォニーライティングでは「LEDはまぶしい」という特徴を上手に利用した、目と心に優しい製品・環境づくりを目指し、照明のレイアウトプランを考えてくれるから。(詳しくは公式ホームページでご確認ください)

これが本当なら、ご紹介させて頂いたLED照明は、大丈夫なの?と思ってしまいますよね?しかし、その心配は必要ありません。

★以下、私が参考にしたWEBサイトです★

【パナソニック】Symphony Lighting (シンフォニーライティング) <<http://sumai.panasonic.jp/lighting/symphony>>
 【Miuran Business Systems】PCメガネのよくある誤解<http://www.m-bsys.com/knowledge/pc-glasses_mistake>